

資料3－2

島根県がん対策推進計画（H25～H29年度）の取組み状況

分野	施策の方向性	取り組むべき対策	H27～28年度の取り組み内容・実績など
食生活や運動習慣等の生活習慣の改善	食生活の改善	朝食の欠食や野菜不足、栄養バランスの偏り等の改善に向けて若い世代の体験を重視した取組を実施 ・「しまね食育まつり」での料理体験の実施（11/22 松江圏域） ・朝食しつかり食べよう普及活動の実施（県内3カ所の高校、大学での朝ごはん料理教室） ・食育体験活動に参加できる団体をホームページで公表 ・健康づくり応援店店舗拡大 食育広報 TV、新聞、街頭キャンペーン 多分野、多機関等との連携で展開 ・健康推進課・教育庁・農林水産部が連携、県・圏域・市町村・関係機関・団体が連携	
	運動習慣の推進	運動習慣定着のための取り組み（雲南・出雲・大田・浜田・益田圏域） ・夏休み、早起き、体そう、朝ごはん、歯みがきチャレンジ事業 ・事業所出前講座 ・圏域独自体操の普及（まめで！いきいき3分体操・元気アップまめなくん体操・からだスッキリ体操） ・（全県実施）からだを動かそうチャレンジコンテストの開催：県内21事業所で実施 ロコモティブシンドロームの普及 ・研修会開催（全圏域で実施） ・イベント、チラシなどを活用した普及活動（松江、雲南、益田、隠岐） ウォーキング支援（雲南・出雲・県央・益田・隠岐圏域） ・まめなウォーカー交流等 支援 ・ウォーキングチャレンジイベント	
がんの1次予防（発生リスクの低減）	たばこ対策の推進	受動喫煙の防止対策 ・市町村庁舎や公民館等の敷地内禁煙・施設内禁煙の実施率は向上 ・たばこの煙のない飲食店登録事業の拡大（全県） ・たばこの煙のない理・美容店登録事業の拡大（全県） ・空気のきれいな施設の登録事業数の拡大（圏域）	
	未成年者の喫煙防止の推進	・学校での喫煙防止教育を実施 ・学校が実施する薬物乱用教室へ薬剤師等の講師を派遣する事業の実施	
	たばこをやめたい人への支援	・禁煙治療実施医療機関の情報提供を実施（健康推進課ホームページ） ・「禁煙支援薬局認定制度」の実施	
	たばこ対策の普及啓発の推進	・事業所や団体から「たばこ対策取組宣言」を募集し、健康推進課ホームページへ掲載 ・世界禁煙デー（5/31）に合わせて街頭キャンペーン等を関係者と連携して実施。 ・ラジオ放送による啓発（5/26～6/1） ・圏域毎に、地域の特性に応じた取組を実施。 ・様々な機会を捉えて啓発を実施。	
感染に起因するがんへの対策	肝炎に対する正しい知識の普及啓発	・日本肝炎デー（7/28）及び肝臓週間（7/27～8/2）がある7月を重点普及啓発月間として啓発を実施。 ・肝炎の正しい知識や県による無料検査の実施、検査受検促進等を新聞広告、テレビスポットCM、県ホームページ等によりPR。 ・各市町村、保健所の肝炎担当者に対し、肝炎コーディネーター研修を実施した。 ・タウン情報誌へ肝炎検査の記事掲載	
	肝炎ウイルス検査の受診促進	県が行う肝炎ウイルス検査 ・県が実施する肝炎無料検査を委託医療機関で実施。 ・出張肝炎無料検査と普及啓発イベントを出雲市内で実施。 ・街頭キャンペーン（松江駅前、浜田駅前銀天街）。 ・引き続き、啓発広報を行い受検者数の促進を図る。 市町村が行う肝炎ウイルス検査 ・市町村が実施する健康増進等事業及び市町村独自実施の人間ドック等での受診勧奨。	
	適切な肝炎医療の提供	・肝がん等重症化予防事業として肝炎ウイルス検査の陽性者に対して受診勧奨（フォローアップ）を実施。 ・フォローアップ対象者に対してとして、精密検査費用の自己負担分を助成。 ・医療機関、市町村、保健所等に対して、検査陽性者への肝炎支援手帳の配布を依頼している。	

		子宮頸がん予防ワクチン接種の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・国は、平成25年6月、ワクチン接種後にワクチンとの因果関係が否定できない副反応事例報告があったため、事例を検証し適切な情報提供ができるまでの期間、積極的な接種勧奨を一時的に中止するとした。 ・県内における中核的な役割を担う医療機関として、島根大学医学部附属病院を協力医療機関に選定。 ・県の衛生部門と教育部門に、相談窓口を設置した。 ・国の動向（予防接種ワクチン分科会副反応検討部会の審議状況）を注視していく。
がんの 2次 予防 （早期発見・早期治療）	がん検診受診者数の増加に向けた取組の推進	がん検診の普及啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い関係者が一体となって全県的ながん征圧月間キャンペーン啓発活動を実施（H27.9月、H28.9月）。 <ul style="list-style-type: none"> （がん検診啓発センター、地区健康づくり協議会、公民館、婦人会、商工会、企業、マスコミ、病院、検診機関、健康長寿しまね推進会議構成団体、市町村、保健所、県庁等）※島根県がん対策推進議員連盟も参加。 ・がん検診啓発センターによるがん体験談の講話を随時、実施。 ・来客・顧客への検診受診を呼びかけるがん検診啓発協力事業所の登録事業を随時、実施。登録は 増加しており更に拡大を図る。 ・事業所への出前講座や事業主セミナーの実施。 ・島根がん対策キャンペーン「知ろう、語ろうがんのこと」（H27.11.29 益田市 来場者約500人） ・子宮頸がん啓発キャンペーン「受けよう検診 語ろう 子宮頸がん」（H28.10.23 松江市）
		女性の乳がん、子宮がんの検診受診者増加に向けた取組の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診啓発センターが検診会場やキャンペーン活動等において乳がんに関する知識の普及や検診的重要性等の普及啓発を実施。 ・女子大生による子宮頸がんの知識の普及啓発及びがん検診受診勧奨の実施。 ・大学祭、新聞での啓発を実施。 ・島根県環境保健公社に委託し、乳がん検診受診率向上講習会を開催（H27.11.28、H28.12.3） ・市町村が実施する時間外子宮がん検診への補助を実施（H27年度：出雲市・大田市・浜田市）。
		検診体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県環境保健公社に委託し、マンモグラフィ読影力向上のため読影医師や放射線技師を対象に 講習会を開催。（H28.3.19、28年度日程調整中） ・島根県環境保健公社に委託し、胃がん検診従事者講習会を開催。（H28.3.6、28年度日程調整中） ・がん検診の精度管理を行うため、各がん部会をそれぞれ開催。各市町村での検診体制の評価や要精査率・陽性反応の中度等のプロセス指標をモニタリングの上、課題がある市町村に対しては改善を求めた。
		未受診者・要精密検査者への受診勧奨	<ul style="list-style-type: none"> ・各がん部会で未受診者、精検未受診者対策の必要性について議論し、検査機関へ委託実施などの方法が提案された。 ・市町村に国補助金の効果的活用による取組を促した。 ・各保健所の健康増進担当課長会議を開催し、市町村での受診勧奨対策について議論。（H27.5.7、H28.4.25）
効果的ながん検診の実施	がん検診の精度管理や事業評価の実施	がん検診の精度管理や事業評価の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所が乳がん精度管理委員会や市町村がん対策検討会を開催。 ・国のがん検診あり方検討会の動向や、国立がん研究センターが作成した検診体制チェックリスト 等の資料を基に、生活習慣病検診管理指導協議会・各部会を開催 <ul style="list-style-type: none"> 胃・大腸がん部会（H28.2.5）、肺がん部会（H28.2.10）、乳がん部会（H28.1.27）、子宮がん部会（H28.2.16）
	効果的ながん検診を実施するためのデータ収集・分析	効果的ながん検診を実施するためのデータ収集・分析	<ul style="list-style-type: none"> ・がん登録データを用い、がんの死亡、罹患、検診受診に関するデータ分析を保健環境科学研究所で行い、関係会議で紹介。 データ分析を継続実施する。
がん医療連携体制の強化	拠点病院等のあり方検討及び情報提供の推進	■島根県がん診療ネットワーク協議会 日時：平成28年3月22日（火） 場所：島根大学医学部本部棟 内容：各部会からの報告等 参加者：協議会参加病院長、参加病院事務担当者	
	がん医療の地域連携体制の確保		
	地域連携クリティカルパスの推進	■がん診療ネットワーク協議会地域連携部会 日時：平成28年1月21日（木） 場所：島根大学医学部本部棟 内容：各病院におけるバスの活用状況及び課題 参加者：バス策定病院担当	

ける医療機能の充実提供に機お	チーム医療の体制整備	
	インフォーム・コンセント、セカンドオピニオンの体制整備	<ul style="list-style-type: none"> セカンドオピニオンの活用について、「しまねのがんサポートブック」（平成26年3月発行）に記載
手術療法、化学療法、放射線療法の推進及び医療従事者の育成支援	2次医療圏単位における医療連携体制の構築	
	がん医療従事者の育成支援	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院機能強化事業（国及び県補助） <ul style="list-style-type: none"> 拠点病院の以下の活動の支援 がん医療従事者研修 院内がん登録促進 がん相談支援 普及啓発、情報提供 等 実施：5拠点病院 27年度実績：33,000千円（3病院分） がん診療連携推進病院等機能強化事業（県単） <ul style="list-style-type: none"> 県指定の推進病院の活動支援 27年度実績：5,905千円 がん医療従事者育成支援事業（県単） <ul style="list-style-type: none"> がん医療スタッフの研修会等参加支援 27年度実績：937千円（5病院、延べ17名） がん専門看護師等緊急育成事業（県単） <ul style="list-style-type: none"> がん専門看護師及び認定看護師の育成支援 27年度実績：1,257千円（3病院、4名） がん看護体制整備事業（県単） <ul style="list-style-type: none"> がん看護体制の機能向上のための外部コンサルを実施 27年度実績：1,910千円（3病院） がん募金活用事業（医療従事者養成支援） <ul style="list-style-type: none"> 27年度実績：2,769千円（3病院、3件） <p>・拠点病院及び情報提供促進病院へ、国立がんセンターの研修について情報提供 ・薬剤師のためのオンコロジーセミナー 日時：平成27年10月10日（土） 場所：出雲市民会館 内容：講演「経口分子標的抗がん剤のTDM」 共催：県、島根県薬剤師研修協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> がん患者の周術期口腔機能管理研修会 日時：平成28年2月7日（木） 場所：島根県立中央病院 内容：「がん患者に寄り添う医科歯科連携に向けて」ほか 主催：県、島根県歯科医師会
	病理専門医の育成支援	
	5大がん以外のがんに関する診療情報等の情報提供	
5大がん以外のがん・小児がんの対策	小児がんの診療体制・医療連携体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> 25年7月、小児がん拠点病院である広島大学病院と中四国の16病院により「小児がん中国・四国ネットワーク会議」が発足。月1回、テレビ会議により開催。 26年1月以降、上記ネットワーク会議へ各县担当者も議題に応じて参加。
	小児がん患者及び家族への支援	<ul style="list-style-type: none"> 小児がん患者の支援、支援制度について、「しまねのがんサポートブック」（平成26年3月発行）に記載（第5部「子どもの支援について」）
	小児がんに関する普及啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> 小児がんシンポジウムを開催（H28.3.6） 県ホームページに小児がんについて掲載
	血液がん患者に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> 島根県骨髓バンク登録推進指針の策定（期間：H26年度～H29年度） 献血併行型ドナー登録会、骨髓バンク単独のドナー登録会（隠岐）の実施 普及啓発事業の実施

緩和ケアの推進	緩和ケア者に携わる医療従事者	緩和ケアの基本的な技術等を習得するための研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ■医師に対する緩和ケア研修会の開催（各拠点病院及び県医師会主催計6回実施） <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度島根県緩和ケア研修会（島根県医師会主催） H28.10.1～2 ・医師：49名 医師以外の医療従事者：5人 ・医師以外の医療従事者に対する緩和ケア研修会の開催（上記と同時開催） ・H27受講者数 医師 141名 コメディカルスタッフ 83名
	緩和ケアに携わる医療従事者を育成するための各種支援の実施		<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアアドバイザー養成研修事業の継続実施 H27年度：21名受講（うち20名修了）
	在宅における体制の推進緩和ケア提供	2次医療圏における在宅を含めた緩和ケア提供体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・各保健所が事務局となる「緩和ケア検討会」や「緩和ケアネットワーク会議」等の連携会議を開催。 ・在宅緩和ケアに係る圏域内情報収集等による提供体制の整備に向けた検討の実施。
	普緩和及ケ発の	県全体における在宅を含めた総合的な緩和ケアの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末に県緩和ケア総合推進委員会を開催 ・緩和ケア提供体制の確立を目指し、在宅医療の推進等関連事業との連携調整を図る。 ・在宅医療用麻薬の普及を目的とした、島根県における在宅での医療用麻薬普及調査業務委託の実施。
		緩和ケアを普及啓発するための講演会等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・各圏域における研修会等の企画調整・実施（医療機関、保健所等主催）
患者・家族等への支援	がん相談支援体制の充実	がん相談支援センターの認知度向上対策の強化及び相談支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「しまねのがんサポートブック」の配布 ・各種イベントでのブース出展等
		がん情報提供促進病院における相談機能の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・県内でがん相談に携わる医療従事者を対象とした研修会を開催（※島根大学医学部への委託事業） <ul style="list-style-type: none"> 10/3 東部地区研修会（参加者36名） 12/19 西部地区研修会（参加者24名） 11/21 中央研修会（参加者42名）
		ピアサポートの充実	<ul style="list-style-type: none"> ■島根県がんピアサポートー相談会（※島根大学医学部への委託事業） <ul style="list-style-type: none"> 開催病院 11病院 ・松江市立病院 ・松江赤十字病院 ・島根県立中央病院 ・島根大学医学部附属病院 ・浜田医療センター ・益田赤十字病院 ・隠岐病院 ・安来第一病院 ・雲南市立病院 ・六日市病院 相談回数 34回 相談者数 65組（77人） ■島根県がんピアサポートー養成研修 <ul style="list-style-type: none"> 平成28年8月6日 受講者募集講演会・研修説明会 出雲会場 島根大学附属病院 参加者13人 浜田会場 浜田医療センター 参加者8人
	がん患者団体等への支援	がん患者団体等についての情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「しまねのがんサポートブック」の配布 ・県ホームページ「しまねのがん対策」にサロン情報を掲載
		患者・家族との意見交換会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ■がんサロン訪問による意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> ① くつろぎサロン（松江赤十字病院内） ② ほっとサロン（島根大学医学部附属病院内） ③ ハートフルサロン松江（松江市立病院内） ④ サロン隠岐たんぽぽ（隠岐病院内） ⑤ 雲南サロン陽だまり（雲南保健所内） ⑥ 西ノ島がんサロンすまいる（島前集合庁舎内） ⑦ 奥出雲サロン暖々（奥出雲健康センター内） ■県全体意見交換会・交流会 <ul style="list-style-type: none"> 2/8島根大学医学部附属病院 ■がん患者団体等と拠点病院長等の意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> 3/23島根大学医学部附属病院 ・その他 各圏域別意見交換会（7カ所）

がん患者の就労を含めた社会的な問題への対応	事業所等への周知や働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・がん患者の就労支援に関する連絡会を立ち上げ、開催(H27.10.28、H28.5.13) ・がん患者の就労支援に関するリーフレットを作成し、県内事業所に郵送 ・関係する会議等で、「がん患者と就労」について情報提供
	就労等の問題に関する相談支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・労働局等の関係機関を訪問し状況を確認 ・大学病院内患者・家族サポートセンターや各相談支援センターなどの相談先及び現時点の支援制度等についてサポートブックに記載
	就労に関するニーズや課題等の調査	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度に実施した就労に関するアンケート結果を分析し、がん患者の就労支援に関するリーフレットに反映
	患者の経済的負担を軽減するための支援	<p>■がん先進医療費利子補給事業（がん対策募金による）の実施</p>
がん登録の推進	院内がん登録の実施医療機関の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・H27年度がん登録実務者研修会の実施(5/23、7/25、11/28) ・H28年度がん登録実務者研修会の実施(5/21、7/9、11/26)
	地域がん登録の精度向上	<ul style="list-style-type: none"> ・H27年度がん登録実務者研修会の実施(5/23、7/25、11/28) ・H28年度がん登録実務者研修会の実施(5/21、7/9、11/26) ・地域がん登録未実施の病院に対して、参加を依頼 ・H24年がん登録の精度指標は、IM比2.34 DCN割合13.6 DCO割合4.0 MV割合81.3といずれの数値も目標値を達成している。
	全国がん登録の円滑な実施	<ul style="list-style-type: none"> ・全国がん登録説明会の開催(講師：国立がん研究センター 西本寛先生 H27.11.18) ・全国がん登録指定診療所の登録（診療所：143 歯科診療所：51）
がん登録の推進・活用	がん登録の周知	<ul style="list-style-type: none"> ・県ホームページで掲載
	院内がん登録の周知	<ul style="list-style-type: none"> ・県ホームページで掲載
	がん登録データの分析体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県のがん登録（平成24年集計）を公開 ・がん登録データの分析体制の構築検討（保健環境科学研究所等との連携）
がんに関する普及啓発の推進	がんに関する知識などの普及啓発の推進	<p>■がん征圧月間（9月）キャンペーン啓発活動の実施 各種講演会・イベント、街頭キャンペーン、広報、ショッピングモールへの展示、県庁ロビー展示、図書館タイアップなど</p> <p>■島根がん対策キャンペーン「知ろう、語ろうがんのこと」の開催 H28.11.29 島根県芸術文化センター・グラントワ（入場者数約500人）</p> <p>■子宮頸がん啓発キャンペーン「受けよう検診 語ろう 子宮頸がん」の開催 H28.10.23 くにびきメッセ</p>
	幅広い関係者と連携した啓発活動の実施	<p>■がん検診啓発センターによる活動（がん体験談の講話など）の実施。</p> <p>■がん検診啓発協力事業所の登録事業の実施</p>

啓発・情報提供の推進	がんに関する情報提供の促進	県及び市町村による情報提供の充実	■県ホームページ「しまねのがん対策」の情報更新
		ホームページ以外のメディア等による情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ■県の広報媒体（民放テレビ局等）を活用した啓発の実施 ■新聞社の協力による「がん検診率向上キャンペーン」の実施 ■がん検診等の啓発チラシの作成及び配布 ■「しまねのがんサポートブック」の配布
		医療機関からの情報提供の促進	■拠点病院等で開催される公開講座等の情報を県ホームページ「しまねのがん対策」に掲載
		患者が必要とする情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・「しまねのがんサポートブック」の配布
		患者・家族の学習環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ■県立図書館におけるがん関連図書の整備（154冊） 累計 1,548冊
がんに対する教育・研究の推進	子どもに対するがん教育	生活習慣の正しい知識と適切な自己管理能力の習得	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県高等学校教育研究大会（学校保健部門）における実践発表（開星高校）に対する指導助言（8/11） ・大田市立川合小学校におけるがん教育（公開授業）指導助言（10/19） ・安来市教研養護教諭部会において説明及び取組要請（12/11） ・県養護教諭研究連絡協議会評議員会における文科省配付予定教材についての情報提供（2/26） ・研修機会の周知（3/6小児がんシンポジウム）
		命の大切さを学び病気と闘う人に対する理解と意識づくり	■学校から依頼を受けて、がん検診啓発センター・保健所・学校が連携して行う子どもたちへのがん教育を実施（出前授業）。
	大学におけるがん医療従事者の育成・研究の推進	がん専門医等医療従事者の育成	<p><島根大学医学部></p> <p>島根大学がん医療従事者研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成27年9月15日 内容：講演「ビスフォスフォネート関連顎骨壊死の治療」 実施部署：歯科口腔外科 ・日時：平成27年9月29日 内容：講演「緩和ケアのシステムの構築と地域連携」 実施部署：緩和ケアセンター ・日時：平成27年9月30日 内容：講演「がん登録データの活用について」 実施部署：医療サービス課 ・日時：平成27年10月15日 内容：講演「プロテオーム、メタボローム解析を用いた癌早期診断のこころみ」 実施部署：消化器内科 ・日時：平成27年11月5日 内容：講演「ATL（成人T細胞白血病リンパ腫）の最新治療とHTLV-1（ヒト細胞白血病ウィルス1型）キャリアのフォローアップ」 実施部署：腫瘍センター ・日時：平成28年1月26日 内容：講演「がんの骨転移診療 -日本臨床腫瘍学会 骨転移診療ガイドライン-」 実施部署：呼吸器・化学療法内科 <p><島根県立大学出雲キャンパス></p> <p>○教育</p> <p>がんサロン訪問や検診の啓発活動の実施、また、がんサロン関係者やがんピアサポートーを講師とする招致講義「がんと共に生きる」を開催し、本県における健康課題やがん患者を理解する機会とした。</p> <p>○緩和ケア認定看護師教育課程設置</p> <p>島根県の委託を受け、緩和ケア認定看護師教育課程の設置準備を行い、11月に日本看護協会の認定を受けた。20名の受講者を確保し、平成28年6月開講した。</p>
	がんの臨床研究等の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・島根大学バイオバンクを病理部中心に実施 ・島根大学医学部附属病院臨床研究センターに臨床研究コーディネーター等を配置し、がんに関する治験を実施している他、各診療科においてもがんに関する臨床研究を実施